

一般質問

(4面～6面) 9月6日、7日、8日、9日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。二次元コードをスマートフォン等で読み取ると、YouTubeでご覧いただくことができます。

会派の略称

(自民党・信頼)	自由民主党・信頼の小金井	(市民会議)	こがねい市民会議
(みらい)	みらいのこがねい	(情報公開)	情報公開こがねい
(日本共産党)	日本共産党小金井市議団	(生活者ネット)	生活者ネットワーク
(公明党)	小金井市議会公明党	(元気!小金井)	元気!小金井
(こがおも)	小金井をおもしろくする会	(緑・つながる)	緑・つながる小金井
(市民カエル)	市民といっしょにカエル会		

小金井市の防災訓練を見直さないか

吹春やすたか(自民党・信頼) 

防災訓練は、展示型訓練、実技型訓練、図上訓練の3つに分類され、小金井市総合防災訓練は展示型に該当する。展示型の訓練も必要だが、各町会や自主防災会も訓練を積み重ねているため、次の段階へ向かう時では、発災想定の下、指定参加員が避難所設置の確認を行い、町会や自主防災会で実際に避難所やマンホールトイレを設置し、参加市民は被災者として避難所に避難するなど、実践体験型の訓練を行うことで参加者の経験値を上げ、多くの気付きを得られると考えられないか。総合防災訓練の内




【過去の市防災訓練の様子】

容を検討しないか。



在宅医療の充実／東小金井駅北口周辺の街づくり

五十嵐京子(自民党・信頼) 

①平成30年から在宅医療・介護連携推進事業の実施が義務付けられた。(ア)当市の在宅医療・介護連携とACP(人生会議)の進捗状況は。(イ)在宅医療の現状は。(ウ)事業の課題と市民への周知は。


部長 (ア)日常療養支援、入退院支援、急変時の対応、看取り支援を検討する各部会を設置し、地域の医療、介護従事者と協議している。(イ)在宅療養を行う診療所が若干少ない傾向にある。(ウ)医師、看護師の看取りの理解、本人の現状把握、市民への看取り教育が課題である。パンフレットを作成し、

市民向け講座で配布したい。②東小金井駅北口周辺の街づくりについて。(ア)駅前公園を地域の活性化に活用し、事前に水道や電気設備の設置を。(イ)まちづくり事業用地に人が集える機能の充実と、桜の資料館のような特徴ある機能の検討を。(ウ)東大通りのうち北大通り南側の進捗状況は。街路樹などは地域の声の反映を。

部長 (ア)地域の祭りやイベント開催など多目的に利用したい。水道や電気等はまちづくり協議会に提案したい。(イ)人が集える機能はコンセプトに合致している。資料館はご意見として伺う。(ウ)用地取得率は100%である。地域の声は東京都に伝える。



FC東京との関係強化を／高校生医療費助成時期

小林正樹(公明党) 

①他の株主自治体を参考に、FC東京との更なる取組を。(ア)年代に関係なく、健康・産業振興など様々な取組を検討すべき。(イ)包括連携協定を結ばないか。

部長 (ア)イラストを活用するなど啓発力を強化し、スポーツ以外の分野でも連携を広げられると考える。今後も調整の上、更なる活用を模索したい。(イ)連携を拡大・強化するために必要であれば、包括連携協定の締結を検討していきたい。

②AEDを使用した事案の57・9%が心拍再開をしているが、4・2%しかAEDが使われていない。AEDの更なる活用について。(ア)まずは市営グラウンドに屋外設置を検討しないか。(イ)傷病者の胸部を覆う三角巾を適切に配備しないか。

部長 (ア)調整を図りながら、必要性について調査・研究したい。(イ)既に配布済みではあるが、適正な管理が図られるよう、ご指摘を基に、改めて周知を行う。


③高校生の医療費助成について。(ア)スケジュールは。(イ)所得制限は。(ウ)他市に後れを取ることなく、令和5年4月に開始すべき。

市長 (ア)令和5年10月を考えている。(イ)所得制限は設けない方針を進めたい。

部長 (ウ)東京都などと調整を図りながら検討したい。



ネウボラで子育て支援を／公衆喫煙所の設置を

遠藤百合子(自民党・信頼) 

①フィンランドに学んだ子どもの未来保障として、多くの自治体が導入を試みているネウボラは、看護師や保健師、心理士が約100家庭を担当し、妊娠前から就学前までの健康診断や保健指導、予防接種を行い、ワンストップで切れ目のない相談支援を行っている。この考え方を取り入れ、ひとり親家庭の貧困率、児童相談所の相談数、悲惨な児童虐待事件、子どもの死因トップの自殺、負の連鎖の断ち切り方など、根本的に対処を考えていく必要がある。(ア)ネウボラに関する市の認識は。(イ)他自治体の取組で

参考になる点は。(ウ)考え方を取り入れないか。

部長 (ア)乳幼児死亡率の低下という結果がネウボラに結実している。(イ)窓口を多く設けるなどの工夫、ワンストップで妊娠から就学前まで切れ目のない支援を目指している。(ウ)保健センターと子ども家庭センターが連携することで、切れ目のない支援を行う。


②公衆喫煙所についての考え方を吸い殻の入ったごみ袋を回収ルートに。

部長 公衆喫煙所の設置は困難である。10月以降、回収ルートに含める方向で調整を進めている。

その他、薬物乱用防止について質問しました。



庁舎等建設の行方と小金井桜100周年に向けて

村山ひでき(みらい) 

①庁舎等建設に関する協議会について。(ア)3会派による見直し案への見解は。(イ)現行案との比較検討リストと必要なことは。(ウ)基本設計を変更せずにできる範囲は。(エ)議会多数が前提条件の見直しを求めた場合は。

部長 (ア)見直し案は施設配置等のやり直しが必要になり、慎重な判断が必要。(イ)設計条件を変更するのであれば、プロポーザルはやり直すべき。スケジュールの延伸や追加支出が想定される。前提条件を見直すのか整理が必要。(ウ)総免震や地下駐車場の中止は実施設計の変更により対応できる。


がコスト増となることも見込まれる。(エ)議会の意思は尊重させていただく。

②小金井桜は国の名勝に指定されてから2024年12月9日で100周年を迎える。市の考えは。市民参加の記念イベント実行委員会の設立を。(イ)突然の枯死と思われる状況の原因究明を。

部長 (ア)記念式典、小中学校の校庭へのヤマザクラ記念植樹は市の主導として実施したい。市内奉仕団体を中心に実行委員会の立ち上げに向けた説明会を開催する。(イ)短時間に枯死と思われる状況が発生したことは特に注目すべき事案。管理者である東京都教育庁が対応を検討している。



地域コミュニティへ更なる応援を

宮下 誠(公明党) 

①市報こがねい8月1日号にて、町会・自治会の活動が紹介されているが、1年前と比べて記事のスペースが小さくなったほか、掲載面が1面から12面へ移動してしまっ。市の取組は後退したのか。


部長 これからも、自治会加入のメリットを分かりやすく掲載できるよう工夫していく。また、春先における掲載なども検討し、より効果的な周知に努めたい。

②今こそ地域活動のデジタル化を進める時である。特に高齢者に対して、デジタル格差を解消・減少すべく、スマホ講座の大幅な設置増など、強力な施策の推進を求めるが、市の見解は。

部長 高齢者のICTを活用した新たな活動手段の確保は、喫緊の地域課題である。昨年度から高齢者スマホ入門講座を開催し、118名の方に参加いただいた。今年度も開催する予定。また、講座を受講できなかった高齢者や、受講後のフォローアップの場として、スマホ相談会の開催を都と検討してきた。その結果、10月と11月で4日間開催予定であり、12月以降についても調整している。高齢者が抱えるデジタルデバイドの問題に対して、まずは安心して何でも何度でも質問できる場の提供に取り組みたい。



市民が安定利用できる屋外グラウンド整備を

沖浦あつし(みらい) 

スポーツ推進計画改定に向け、6月に実施されたアンケートでは、スポーツ環境に人工芝グラウンドを求める要望が目立った。また、唯一の市営グラウンドである上水公園運動施設に対して、前日に雨が降れば当日どんなに晴れていても利用中止となる点、ライン引き等の設営に時間がかかる点や砂ほり等の理由で、利用者からもその整備を求める声がある。(ア)今までに人工芝整備の検討は。(イ)人工芝化は緑化ではないので難しいという理由はあるか。(ウ)人工芝グラウンドの必要性について、市の見解は。

部長 (ア)人工芝化については、具体的な検討経過はない。芝生化については防じん対策として検討した経緯はあるが、維持管理の困難さや年間使用日数の制限等問題があった。人工芝にはそのような制限はない。(イ)土地所有者である国の承認は必要だが、整備に当たり緑化が要件とは考えていない。(ウ)人工芝グラウンドの要望が一定数あるものと認識し、有効な使い方について、今後も利用団体等の意見も伺い、検討したい。

その他、バトンボックス(不用になったモノを、必要とする人へつなげる地域の取組)について、市へ広報等の支援を求めました。



会議録が早くご覧になれるよう、未定稿(校正中)を公開しています。
<http://www.city.koganei.tokyo.dbsr.jp/>

